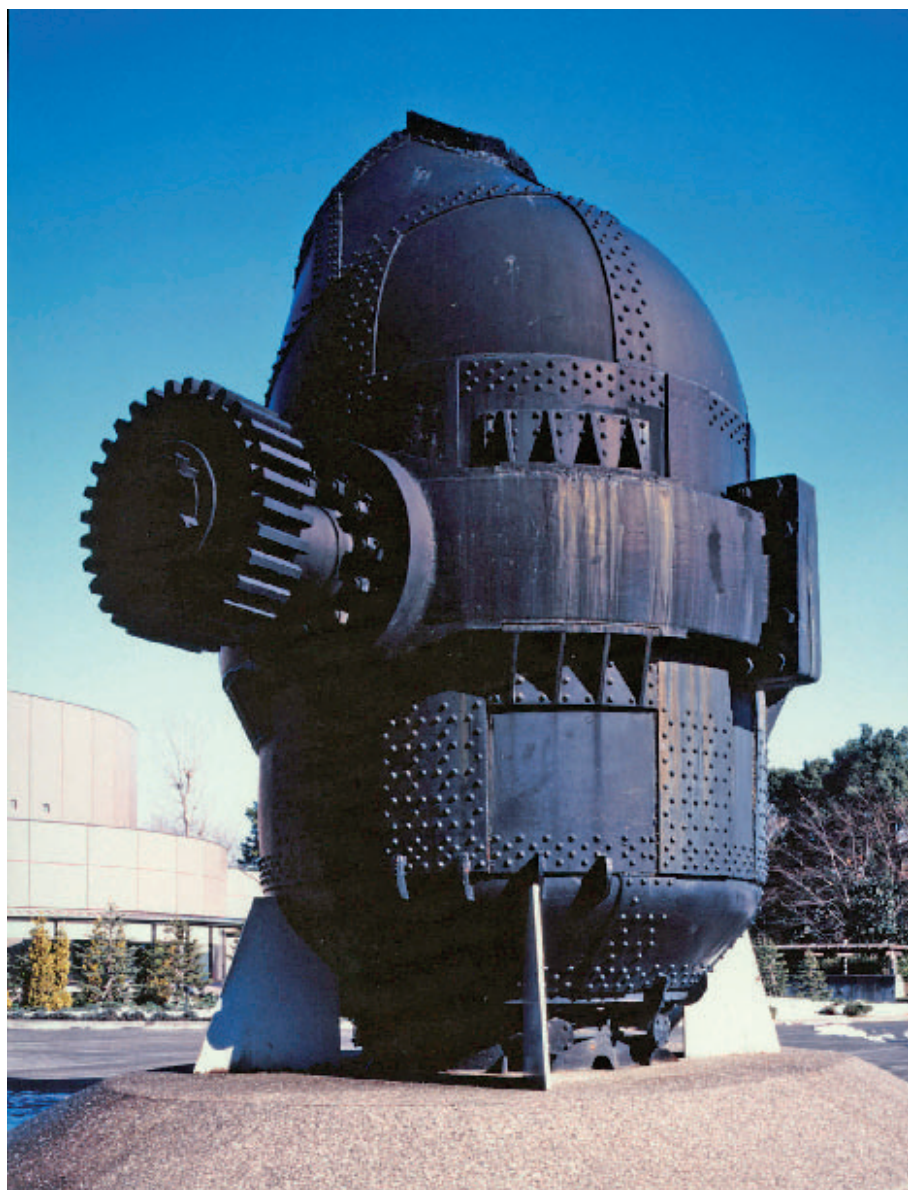


Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
2010年12月1日発行
隔月発行・通巻No.177
小誌はホームページからも見られます

もくじ

- 2 まち・ひと・多面体
- 3 シニアのパレット
- 4 特集
- 6 かわさき市民アカデミー
- 7 施設めぐり
- 7 情報ポケット



「トーマス転炉」 川崎市市民ミュージアム
外径 約4.2m 高さ 約7.6m 重量 約60t

誌上ギャラリー

市民ミュージアムの屋外にどっしりとそびえ立つ。転炉とは回転・転倒させて金属を精錬するもの。昭和12年にNKK（日本鋼管株式会社 現JFEスチール）が導入し、京浜製鉄所に設置した。「トーマス」の由来は、この転炉をイギリス人のシドニー・G・トーマスが発明したことによる。日本の鉄鋼業界を世界屈指の鉄鋼生産国に成長させたシンボルのひとつと言える。
平成19年、経済産業省により「近代化産業遺産」として認定された。



(財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
TEL 044 (733) 5560(代)/FAX 044 (739) 0085

<http://www.kpal.or.jp/>
ステージ・アップ TEL 044 (733) 5811
E-メール: stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するため、さまざまな事業を推進しています。

まち・ひと・多面体



拡大写本グループWA(わ)

～その子に合った教科書を届けたい～



「拡大教科書です！ご存じですか！」イベントで賑わう元住吉の商店街、ブレーメン通りで、こんな声が聞こえました。『拡大写本グループWA(わ)』の皆さんが広報活動をしていたのです。

拡大写本とは、視力が弱く、メガネなどで矯正しても十分に視力を補うことのできない人たちのために、本を手書きで大きく書き写すこと。『グループWA』は、弱視の子どもたちが授業で困らないようにと、教科書などの拡大写本の活動に取り組んでいます。

“弱視”といっても見え方は人それぞれ。国の法制化にともなって出版社も拡大教科書を出版するようになりましたが、それがすべての利用者に適合するとは限りません。一人ひとりに合わせるためには、ボランティアによる手書きの作業が不可欠なのです。配色によっては識別しづらい子もいます。同じサイズの教科書にするなどの細やかな配慮も大切です。

写本は教科書体という字体で行われますが、その字

体をマスターし技量を維持するのは各自の努力にかかっているとのこと。製本する際の2回の校正は、一字一字の撥(は)ねや止めまで細かくチェックする厳しい作業だそうです。「子どもたちが覚える字ですから、一字もおろそかにできません」仕上がるまでには数ヶ月を要するそうです。納期があるので新年度開始前は特に大忙し、お互いに手分けをして作り上げます。

「利用者の方からのお手紙や、使い終わった拡大教科書の書き込みを見ると感慨深いです」「ありがとうと言われ、少しでも誰かの力になれたかなと嬉しく思いました」という声が聞かれました。

現在会員は35人。「その子に合った教科書を届けたい」と、大変な活動に地道に取り組む皆さんの姿に、心温まる優しさを感じました。

■問合せ
中部身体障害者福祉会館
☎044-733-9675



☆心とからだの健康も願って☆ “高津うたごえ広場”



武蔵溝口駅近くにある川崎市生活文化会館てくのかわさき2階にあるホールを訪ねました。月曜日午後のホールに並べられた100席以上の椅子は満席状態。市内各所や近隣の町から集まった人たちの熱気が満ちていました。

4年目を迎えた“高津うたごえ広場”は大盛況。現在参加者は250人ほど、ホールに入りきれず、2班に編成して月2回ずつ練習を重ねています。

これだけの人が集まる活動の魅力はいったい何なのでしょう。その答えの一つは練習開始早々に発見することができました。

シャンソンやタンゴの歌手としても活躍されている紫村千恵子さんの元気あふれる指導のもとで、まずはストレッチと発声練習。紫村さんに「無理しないようにね」と声をかけられながら大きく背伸びします。

次は発声練習。「口を大きく開けて」「下を向かないで」と言われているうちに声量が格段とボリュームアップ。この時点で、日ごろの心身のストレスからすっかり解放されているに違いありません。一人ひとり

の顔に自然と笑みがこぼれます。

最初に取り組んだのは美空ひばりの「一本の鉛筆」。やさしい曲ではありませんが、フレーズごとに繰り返すうちに声がそろい、心もこもってきます。

ざっと仕上げると参加者の希望も聞きながら次の曲へ。手作りの「うたごえ広場練習曲集」を手に、明治・大正・昭和・平成の愛唱歌を次々に歌います。

斉唱で歌うことが、安心感にもつながるのでしょうか。隅谷洋子さんの巧みな伴奏にも支えられて気持ちのよい歌声が響き渡ります。参加者の一人は娘さんに「家でじっとしてないで歌でも歌ってみたら」と言われて参加するようになったとか。「タウンページで知って参加しました」という方もいました。“うたごえ広場”は、心身の健康にも最適な活動の一つと言えそうです。



■問合せ：田村富彦さん（高津区文化協会事務局長）
☎090-9314-1430

シニアのパレット

二ヶ領用水

宿河原堀を愛する会



青空と宿河原堀を背景にそよぐ鯉のぼり

多摩川に鯉のぼりが・・・

多摩川の宿河原堀近く、「二ヶ領用水せせらぎ館」の横で、毎年、ゴールデンウィーク前後に鯉のぼりが舞っているのを知っていますか。色鮮やかな鯉が風をはらんで泳ぐ様子は、幼い子たちだけでなく、多くの人の目を十分に楽しませてくれます。

いったいどんな人たちが揚げた鯉なのだろうと、本部受付を訪ねてみました。この催しは「せせらぎ館」を管理運営するNPO法人多摩川エコミュージアムの声かけで立ち上げられた「こいのぼり祭り実行委員会」(代表：關山武男氏)の取組。会の中心メンバーであるボランティアグループ「二ヶ領用水宿河原堀を愛する会」の方たちが中心になり、地域から鯉のぼりの寄贈を受けるなどして取り組んでいるそうです。



きっかけは平成6年、毎月、数回集まっては、熱心に話し合いを続けています。市議会議員や「二ヶ領用水 桜保存会」の人たちが多摩川対岸の粕江と登戸をワイヤーで結んで鯉を泳がせたこと。その後、「せせらぎの取組をわが町のために継続させよう」と、桜保存会や愛する会のメンバーが、声を掛け合って続けてこられたのです。

エッ？宿河原が徒然草に・・・？！

さて、こいのぼり祭りの中心になっている愛する会の本来の活動目的は、その名のとおり二ヶ領用水宿河原堀を愛し、豊かな町づくりを推進すること。JR南武線宿河原駅近くから久地駅近くを通過する二ヶ領用水の景観の整備にも貢献しています。

その活動ぶりを取材しようと、会の事務局長を務める戸田賢一郎さんを訪ねました。洋品店を営むご自宅は久地駅から徒歩で数分、「堀」交差点近く。「室内で話すより、用水の所に行ってみませんか」という戸田さんの言葉に誘われて、お住まいの裏手に回ったところ、すぐ目の前に澄んだ水をたたえて二ヶ領用水が

徒然草百十五段の二節を刻んだ石碑



流れていました。

「この石碑を見てください」そう言われて岸辺に立つ石碑の文字に目を凝らしてみても驚きました。碑には『徒然草 第百十五段 兼好法師』と刻まれており、次の行に徒然草の原文が続きます。『宿河原といふ所にて、ぼろぼろ多く集まりて九品の念仏を申しけるに・・・』とあります。ぼろぼろとは梵論(ほろ：虚無僧。俗世間との関係を絶って仏門に入った遁世者の意も持つ)のこと。金沢文庫を訪れた兼好法師が、伝え聞いた話を書きとめたもののようです。なんと徒然草に宿河原が登場するのです。大阪の摂津にも宿河原という地名があるそうですが、戸田さんたちが国会図書館や金沢文庫に足を運んで調べたところ、徒然草に登場する宿河原は間違いなく川崎の宿河原であるということが判りました。

わが町を愛すればこそ

この発見が地域の人たちの誇りの後押しをしたのでしょう。様々な知恵と力が一つになって、平成15年の石碑の建立に結びついたようです。

今、宿河原堀は見事に整備され、春の桜は言うまでもなく、四季の草花に彩られています。これも、用水の水を汲み上げて水遣りをしたり、下草刈をするなど、二ヶ領用水を大切に守り育ててきた地元の人たちの陰の努力のためもの、文字どおり“お陰様”なのですね。



用水の清流に桜のピンクがあざやかな陰を落としています。

「二ヶ領用水宿河原堀を愛する会」の人たちは月に何度も話し合いの場を持って、活動の継続・充実を図っています。

地元の商店街に七夕を飾ったり、8月には灯籠流しをしたり、地域の活性化、子どもたちの健全育成などに力を注いでいます。

■問合せ：戸田賢一郎 ☎044-922-4385

二ヶ領用水は来年3月1日に竣工400年を迎えます。

※竣工(しゅんこう):工事完成

特集

市民主体の“かわ



みどり学Ⅰ 富士山5合目にて

「かわさき市民アカデミー」は、市民の生涯学習と社会参
10月に創設されました。その運営が2011（平成23）年度に
らに前進・充実していきます。

「アカデミーの円滑で効果的な運営」「カリキュラムの充
り」等の課題について取り組み、市民が主人公として参加・
す。いわば、市民の手による市民のための“かわさき市民大
今回の特集では、これまで中心となって事業を進めてきた
涯学習のあり方、市民参加のあり方などについて市民の皆様
への関心を深めていただく機会になれば幸いです。

生きる力をうみ出す市民の文化事業

かわさき市民アカデミー学長 和田あき子

かわさき市民アカデミーの市民運営への移行を前向きに受け止めています。と
いうのは、すでに5年近くもこの移行に向けてともに準備を重ねてきており、
NPO法人かわさき市民アカデミー理事会を中心とした市民の意欲的な取り組みに
よって、講座の内容は広がり、市民のニーズに応える新講座も導入されて、受講
生は増加しているからです。2010年度には年間延べ受講者数は6,100人に達しまし
た。18年の歴史の中で初めてのことです。

もとより今後多くの困難と試行錯誤を覚悟しなければならないでしょう。しかし、
これほど大きな規模の生涯学習事業は全国でも事例がなく、その運営を市民が主
体的に行うとなれば、それは川崎市の市民力、地域力を誇る文化事業となります。
NPO法人と（財）川崎市生涯学習財団との協働の中で困難を乗り越え、新しい歴史
が拓かれるものと信じています。

自分の中で知識が繋がり広がるとともに、人と人が地域で繋がる生涯学習事業は、
生きる力の源泉としてますます強く求められています。コーディネーターを担う
私たちは、これからも時代の一步先を読んだ系統的で専門的な学びの場、井上ひ
さしの言葉を借りれば「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふ
かいことをゆかいに、ゆかいなことをまじめに」学ぶ場をつくり出すカリキュ
ラム編成に取り組むことで市民事業に協力していく決意でいます。

アンケートに

主な調査項目
初めて受講したのは
初めての受講年齢は
受講の動機は
受講して良かったこ
カリキュラムへの要

くその他の調査結果な

運営の主体がNPO法
制度のあり方等につい
アカデミー学長・副学
な運営」など4つの課

自主運営活動の充実に向けて

NPO法人かわさき市民アカデミー理事長 藤嶋 昭

本年6月前理事長 東 昭 先生の後任としてNPO法人かわさき市民アカデミー（以
下NPOと称します）の理事長に就任致しました。

18年の歴史を持ち、年間延べ6,000人が学ぶ「かわさき市民アカデミー」はおそ
らく質・量ともに全国1，2位の生涯学習の場であろうかと思えます。

皆様ご存知の通り、NPOは来年度から自主運営に移行します。川崎市教育委員
会と（財）川崎市生涯学習財団のご指導をいただくことが前提ではありますが、
その経営をほぼ全面的にNPOが担うこととなります。

先に、NPOは平成22年度～25年度の4年間に関する「中期経営計画」を作成し
ました。今後4年間はこの計画に沿って経営を進めることとしております。

また、コーディネーターの先生方とのコミュニケーション、日々の教室運営に
当たっての世話人の方々のご活躍、事務局の効率的運営、理事会の適切な経営判
断等々、自主運営の前提となる活動は経験済みですが、役割の多元化は避けられ
ません。本年度はしっかりトレーニングを積み、万全を期していきます。

私は、可能な限り受講生の皆様と接触し、ご意見を聴きながら、より良いNPO
にすべく微力を尽くしたいと思っております。

市民アカデミーを通

（財）川

かわさき市民アカデミーは、専門性を備えた継続的な学習の
講座終了後もその内容を生涯
地域への学習の広がりも図る
市民の皆様は、生涯にわたる
社会の創造を目指すこのアカ
主体の運営に移行となりま
市民アカデミーでは、自主運
ともに、素晴らしい講師陣の
あたっての受講生との協働
意欲的に取り込まれ移行準備
川崎市では、自治基本条
よる活力ある市民本位のま
習財団としましても、アカ
人かわさき市民アカデミーの
民主体のまちづくりに貢献
市民アカデミー事業への市民
いたします。

かわさき市民アカデミー”へ!

参加を積極的に支援することを目的に、1993(平成5)年には「NPO法人かわさき市民アカデミー」の取組としてきた。実」「地域協働の推進」「アカデミー活動の評価体制づく運営する仕組みをこれまで以上に強化・推進してまいります」として展開していきます。

方々に登場していただき、受講者の声もご紹介します。生に改めて考えていただき、また、かわさき市民アカデミー



講座：日本史 401大会議室にて

こ見る市民アカデミーの“今とこれから”

“2010 アカデミー&NPOアンケート” 調査結果から (回答数：1278人—男性52% 女性48%)

	1位		2位		3位		備考
ま	今回が最初	22%	1年前	13%	2年前	9%	平均は4.4年前
ま	60代前半	35%	60代後半	23%	50代	19%	男性は60代。女性は50代からが中心
	テーマ	30%	講師陣	18%	生涯学習への関心	18%	4位に受講料
と	新たな知識	37%	講師の話	33%	施設等の見学	11%	4位に「友達ができた」
望	現状のままで	64%	受講者希望反映	19%	夜間講座を	5%	

どをふまえて>

人かわさき市民アカデミーになることについては、半数以上の受講者が知っていました。ただ運営世話人では講座・ワークショップによって意見が分かります。受講内容等に対しては概ね満足されていました。長、NPO法人、生涯学習財団の三者で構成する連絡会議などの場を通して、「アカデミーの円滑で効果的題等に取り組む中で、市民による主体的な運営が円滑に進むよう、工夫と努力を続けてまいります。

じた活力ある市民社会の創造を

川崎市生涯学習財団理事長 小宮山建治

は1993年の創設以来、市民の皆様が高い専の場を提供してきました。受講生の中にはかしたサークル活動等を展開されるなど、られています。

る学習と社会参加を図り、活力ある地域社デミー事業は、来年度から、いよいよ市民す。その担い手となるNPO法人かわさき運営に向け、アカデミーの学長・副学長とによる新たな講座内容の開拓や講座運営に関係の構築、運営体制の見直しなど、実に備をされてきました。

列にみられるように、市民の参加と協働にちづくりが進められておりますが、生涯学デミー事業の新たな展開のためにNPO法の皆様と協働し、生涯学習事業を通じた市してまいりたいと考えております。今後も民の皆様の積極的なご参加とご協力をお願

受講者の声から 講座内容、講師陣、対人関係には大満足です。しかし、施設の老朽化など、世話人をしていて気になることも多くあります。また、講座によって世話人の仕組みやNPOとの意思の疎通に違いがあるようです。過渡期だから仕方ない面もありますが、統一が取れるようにできるといいなと思います。

受講者の声から 初回の受講から講師陣と講義内容に感激しました。他の自治体では例を見ません。市のこれまでの取組を忘れずにNPOに引き継いでいただきたい。世話人になって企画にかかわったり講師と直接お話しする機会もでき、楽しく参加しています。

受講者の声から お話を聴いてみたいと思っていた講師の講座がありました。横浜在住の者でも参加できると知り、驚きました。他市にはない取組、レベルの高い内容で2時間たっぷりと学べ、満足しています。よい雰囲気を作ってくださいる世話人にも感謝です。

受講者の声から 受講して9年になります。講師と良い講座内容と良い、素晴らしいと思います。若い人が増えて世代を超えた交流ができるとういのですが・・・これからも市民アカデミーの取組が継続されることが何よりの望みです。

■連絡・問合せ先■

NPO法人 かわさき市民アカデミー (川崎市生涯学習プラザ3F)
TEL 044-733-5590 (HP) <http://npoacademy.jp/>

施設めぐり

財団が管理運営する施設のご紹介

青少年の家

～よちよち歩きの子集まれ！～

子育て真っ最中 — 親子で一人でも多くの友だちを！！元気を！

青少年の家では、子育てに奮闘中の方々が、親子で新しいお友だちを一人でも多く見つけ、元気に過ごしてほしいとの思いで「よちよち歩きの子集まれ」を8回ほど計画しました。毎回、募集定員をはるかに超える応募があり、多くのよちよち歩きの子と母親たちが集まって、みんな一緒に楽しく活動する光景にホッとするとともに、後半の計画の充実を図らなければと張り切っています。

- 第1回 6月7日ミニ動物とあそぼっ！——170人参加
- 第2回 8月17日人形劇鑑賞会—じゅげむ、かもとりごんべえ——246人参加
- 第3回 9月10日青少年の家のプールであそぼっ！——84人参加
- 第4回10月5日よちよちっ子のおはなし会——38人参加
- 第5回11月8日焼いもを食べようッ！—152人参加
- 第6回12月7日よちよちっ子のおはなし会—25組程度募集
- 第7回2月8日よちよちっ子のおはなし会—25組程度募集
- 第8回3月24日パネルシアター



えさをおいしそうに食べたよ



青少年の家のプールは楽しいね

「パピメロディー」—150人程度募集

青少年の家 URL <http://homepage3.nifty.com/seisyounen-ie/>

■問合せ ☎044-888-3588

子ども夢パーク

初夢！新春イベント ～もちつき・どんど焼き・昔あそび～

毎年1月に開催されるこのイベントは、地域交流行事として近隣町内会、夢パーク利用者、ボランティアの皆さまのご協力のもと、盛大に開催され、お正月の様々な文化を体験することができます。お飾りやしめ縄、書き損じの習字など、地域の皆さんが持ち寄った物で、大きなどんど焼きを焚き上げます。

先着で縁起物の紅白だんごもふるまわれます。もちつき体験コーナーでは子どもたちが大きな杵を一生懸命持ち上げてもちをつきます。この他、全天候スポーツ広場「たいよう」では思う存分書初めを書いたり、プレーパークでは竹細工で竹トンボを作ります。お正月ならではのかるた大会や羽子板、こま・ベーゴマなどといった昔あそびも体験できます。

新春イベントは異年齢交流・地域交流の場となっています。

■2011年1月16日(日) 11時からの予定

子ども夢パーク URL <http://www.yumepark.net>

■問合せ ☎044-811-2001



宮前スポーツセンター

～ピラティス教室が三部制に！～



ピラティス教室



スポーツデー バスケット

今年度は17のスポーツ教室を開設し、多くの方々にご利用いただいています。また、スポーツデーにおいても利用者の明るい声が館内に響きわたっています。各種教室のなかでもピラティス教室は、参加希望者が多いため、来年1月から現在の二部制を三部制にして対応してまいります。それに伴い、好評をいただいている保育ボランティアも拡大していきます。現在、保育ボランティアをしていただける方の募集をしていますので、興味のある方のご参加を心からお待ちしております。

第4期教室のうち「親子ふれあい体操&ママの骨盤調整」「マリアンナ式筋力アップ」「いきいき体操」「ピラティス」の申込み締切り日は12月2日(火)になっていますが、定員に満たない場合は募集を継続する場合があります。詳しいことにつきましては、広報誌「みやすぽ」または、ホームページ等でご確認ください。

宮前スポーツセンター URL <http://www9.ocn.ne.jp/~miyasupo/>

■問合せ ☎044-976-6350

財団主催の各種講座のご案内やお知らせ

情報ポケット

春の創作教室受講生募集

生田の森で、穏やかな春の日ざしに包まれながら、お友だちと一緒に陶芸や油絵を楽しみませんか?



	日 程	
【陶芸教室】	3月5日(土)・6日(日)・13日(日)・20日(日)	(全4回) 9:30~11:30
【油絵教室】	3月19日(土)・20日(日)・21日(月・祝)	(全3回) 13:30~15:30

- 会 場：生田中学校特別創作活動センター (旧青少年創作センター)
- 交通手段：小田急線生田駅下車徒歩約10分 ※学校施設のため、駐車場はありません。
- 対 象：市内在住または在学の小学校1年生から中学校3年生。原則として全回を通して参加できる方。
- 定 員：各教室20人 (応募者多数の場合は抽選になります)
- 費 用：陶芸教室 2,000円・油絵教室3,000円 (保険料を含みます)
- 申込方法：往復はがき (往信裏面) に①教室名②参加希望者の名前 (ふりがな) ③性別④学校名・学年⑤郵便番号、住所⑥電話番号を記入してください。《2月15日(火) 必着!!》
 ※ 返信用ハガキの表面に、返信先の郵便番号と住所、参加者の名前を書いてください。
 ※ 兄弟姉妹で同じ教室をご希望の場合は、1枚のハガキで申し込みます。(抽選結果は同じ)
 ※ 複数の教室にお申し込みできますが、1教室につき1枚のはがきでお願いいたします。
- 申 込 先：〒211-0064川崎市中原区今井南町514-1 (財)川崎市生涯学習財団 春の創作教室係
- 問 合 せ：☎ 044 (733) 6626 担当 毛利・藤岡 URL <http://www.kpal.or.jp>

パソコンセミナー受講生募集

初めてパソコンに触れる方から、レベル・アップ・疑問解決のために受講される方まで色々なコースがあります。少人数で、細かいところまで丁寧に指導いたします。

講座名	講座No.	開催日	受講料(円)	申込締切
パソコン入門	1-A	1/11(火)・12(水)	13,000	12/27(月)
インターネット/ブログ	1-B	1/13(木)	5,000	12/28(火)
中高年齢者のためのゆっくりじっくりパソコン入門	1-C	1/14(金)・20(木)・27(木)・2/4(金)・10(木)	25,000	12/28(火)
パソコンステップアップ	1-D	1/18(火)・19(水)	13,000	1/4(火)
デジカメ入門	1-E	1/21(金)	5,000	1/6(木)
Word初級	1-F	1/24(月)・25(火)	13,000	1/11(火)
Word活用	1-G	1/28(金)	6,500	1/13(木)
Excel初級	1-H	1/31(月)・2/1(火)	13,000	1/14(金)

- 【会 場】川崎市生涯学習プラザ3階研修室
- 【受講時間】10:00~16:00 (昼休憩1時間)
- 【対 象】18歳以上 定員各15人
- 【申し込み】ハガキ・FAX・電話で受け付けます。
ハガキ・FAXの場合は、希望講座・〒・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・FAX番号・年齢・受講目的を記入してください。

デスクトップパソコン
16台設置!

〈パソコンセミナーの申し込み・問い合わせ〉

〒211-0064 中原区今井南町514-1

(財)川崎市生涯学習財団

パソコンセミナー係

電話044(733)5894

FAX044(733)6697



陶芸教室
記者体験記

【陶芸を体験しました】

素焼きして釉薬をかけ、ワクワクしながら窯だしを待ちました。きゅうりの漬物が、最高の逸品に見える食卓。



あ と が き

◆NPO市民アカデミーの藤嶋昭理事長が2010年度の文化功労者に選ばれました。川崎市文化賞も受賞されました。心からお慶び申し上げます◆今年も暮れようとしています。取材を通して多くの市民活動を知り、素晴らしい生き方をたくさんの方と出会いました◆いじめ・DV等のニュースが後を絶ちません。「川崎市人権オンブズパーソン」(男女共同参画センター内)が各区役所に出向いて各種人権侵害の相談に応じているとのこと。1/14は多摩区役所で、3/7には川崎区役所で。予約不要。13時~16時。

～放送大学はあなたの生涯学習を応援します！～

放送大学平成23年度4月入学生募集

(教養学部・大学院文化科学研究科修士課程)

応募期間 平成22年11月15日(月)～平成23年2月28日(月)

**いまさら
入学試験なんて？**

入学試験はありません。学ぶ意欲が入学資格。満15歳以上であれば1科目から学ぶ選科・科目履修生に、満18歳以上なら卒業を目指す全科履修生としても、入学できます。

**どうやって
学習するの？**

テレビとラジオによる放送授業(週1回×15週)とテキストで学習を行います。学期途中の通信指導、学期末の単位認定試験に合格することで単位修得となります。

**費用は
どのくらい？**

必要な費用は入学科6,000円～22,000円(在籍期間により異なります)と授業料1科目につき11,000円[※]です。授業料は学期ごとに履修する科目の分を支払うので、無理なく続けられます。[※]放送授業の場合

**興味ある講座は
あるかしら？**

「心理学入門」「身近な統計」など、ビジネスに役立つ科目から、「文学」「歴史」「外国語」など教養を高める科目まで、経験豊かな教授陣による多彩な科目を開講しています。

**忙しくて
時間が取れない？**

テレビとラジオで授業を行うので、自宅で学習できます。また、学習センターの視聴覚室でまとめて視聴することもできます。一部科目はインターネット配信も…。

**大学卒業
資格は
取れるの？**

全科履修生として入学し、4年以上在学して124単位以上を修得すると「学士(教養)」の学位を取得できます。2・3年次への編入学制度もあります。

随時
見学可能



放送大学

0120-864-600

放送大学 検索 **www.u-air.ac.jp**

検索エンジン(yahoo! JAPAN・Google 等)で、「放送大学」とご入力の上、ご覧ください。



詳しくは、電話・FAX・HPで
募集要項(無料)をご請求ください。

オープンキャンパス・**神奈川学習センター**(横浜市南区大岡2-31-1)
個別相談会(※)を行います!
TEL 045-710-1910
東京世田谷学習センター(世田谷区下馬4-1-1)
TEL 03-5486-7701

12月19日(日)、1月15日(土)、2月5日(土)、13日(日)、19日(土)
※2月20日(日)、22日(火)～27日(日)(個別相談会のみ)
12月11日(土)、12日(日)、1月9日(土)、15日(土)、2月5日(土)、13日(日)、20日(日)
※2月19日(土)、22日(火)～28日(月)(個別相談会のみ)

平成22年度シニア活動支援事業

シニア活動シンポジウム 「学んで、“何か”をやってみる」

いま、定年退職を迎えた人、子育てがひと段落した人を中心に、それぞれ興味や関心のある課題について学ぼうとしている人が増えています。川崎市生涯学習プラザを主会場にして行われている「かわさき市民アカデミー」もそんな人々で連日にぎわっています。

このシンポジウムは、このような皆さんが“何か”をやってみようとする時、参考になればと計画しました。シンポジストの活動報告と話し合いで、シニア世代の地域活動を考えます。

シニア活動シンポジウム 「学んで、“何”かをやってみる」

平成23年2月5日(土)14時～16時 (開場13時30分)

シンポジスト 庄司佳子 (矢上川で遊ぶ会)
石田勝俊 (NPO法人かわさき歴史ガイド協会)
志村丈郎 (ふれあい三輝会)

コーディネーター 黒沢惟昭 (長野大学教授)

定員 70名(申込不要一日先着順に受け付けます)

会場 川崎市生涯学習プラザ

主催 財団法人 川崎市生涯学習財団

問合せ ☎044-733-6626

財団法人 川崎市生涯学習財団 事業推進室

URL <http://www.kpal.or.jp>



H21年度シニア活動シンポジウム